

経済研究所

Institute for Economic Research

経済問題のシンクタンク 主な研究テーマ

学部から独立した研究組織と施設を擁する経済問題のシンクタンクとして、日本および世界経済の諸問題に関する実証研究を行い、研究成果は刊行物として出版されています。最近では他大学の研究者も交えた多彩な共同研究プロジェクトを新たに発足させ、研究ネットワーク機能の、活力に充ちた担い手としての発展を目指しています。

- 【世界の大都市政策に関する研究】「アジアの大都市」シリーズ全5巻（1998年度刊行開始）
- 「大都市圏再編への構想」（2000年度所報）
- 【アジア・北米経済圏と多国籍企業】「イントラ・アジア貿易と新工業化」（1997年度所報）
- 【金融・証券に関する理論的・実証的研究】「日本型金融システムの転機」（1998年度所報）
- 「金融グローバルリズム」（1999年度所報）

人権問題研究センター

Research Center for Human Rights

ドメスティックからグローバルへ

1973年に創立された旧同和問題研究室から2000年4月に改組された当センターは、研究と教育を通じて人権問題解決に寄与することをめざしています。日本国内の人権問題の現場や当事者の状況の確かな把握の上に、世界各地の研究者や人権機関と連携してグローバルな視点での人権問題研究を推進しています。

シングル・イシューからマルチ・イシューへ

日本で最初の部落問題に関する学術研究機関としての蓄積の上に、ジェンダーという視座を新たに加えて、専任研究員3名、兼任研究員17名の体制で、様々な人権問題の相互関係を明らかにするマルチイシュー型の研究を推進しています。その成果は紀要『人権問題研究』に定期的に発表しています。

附属施設

Academic Facilities

田中記念館

卒業生・田中吉太郎氏の寄付に基づいて開設されました。国際会議や学内のコンサート、留学生の集いなどに幅広く利用されています。四季折々に表情を変える美しい庭園や前庭はキャンパス随一の景観を呈しています。

工作技術センター

「機械工作部門」と「ガラス工作部門」からなり、高度な技術・技能を有する職員と教員の手により、工夫を凝らした各種実験機器や装置を製作しています。希望者にガラス細工実技と機械工作の講習を提供しています。

【発行書籍・資料等】センター・レポート「Fabrical」

都市問題資料センター

大都市大阪の総合大学として、都市問題に関する広範な資料を収集しています。四層の書庫、研究室、会議室を備え、専門家によるシンポジウム・講演会などを開催しています。

大学史資料室

創立百周年を機に収集した本学の歴史に関する各種資料を整理保管しています。大阪および日本の高等教育史に関する貴重な資料が数多くあります。学術情報総合センター1階に「大学史展示コーナー」を設置しています。

証券研究センター

証券に関する調査・研究講座・国際学術交流等々の事業を行っています。【発行書籍・資料等】「証券研究年報」

スポーツハウス

健康づくりや基礎体力の向上を図るための筋力トレーニングやミッドティンガム、シャワー室、更衣室、器具庫、体育系クラブ室が入っています。



保健体育科研究室

Institute of Health Science and Physical Education

高齢化社会に対応するヘルス・スポーツサイエンス

高齢化が進む現代社会では、健康・体力の維持増進とスポーツに関する科学的知識へのニーズが高まっています。本研究室では、健康医学・健康運動科学・体力トレーニング科学・スポーツ実践科学の4分野においてヘルススポーツサイエンスの立場から、健康的で活動的なライフスタイルの指標の確立を目指して総合的に研究しています。

3次元動作分析

ジャンプ時における身体関節部位の衝撃度や各種運動動作を、全国に先駆けて赤外線カメラを使用し、かつ関節用衝撃度センサーを改良し、コンピュータの分析から効果的かつ安全な動作、運動処方を見出す研究をしています。

